※FPK・・・ピンピンコロリの略。元気に長生きし、病まずにコロリと死のうという意味の標語

生活に及ぼす影響は。 👸 経済情勢の認識と、

団体の決算報告書の統一化を。 表しつつある。区民生活への ②分かりやすさに努める。 ◎ ①区長の認識を。②外郭 波及は今しばらく時間要する。 全事務事業を検証中。総務 ◆平成24年度決算について ①財政の硬直化を懸念。

①今後の一般財源の見込

病院の増床と新病院の現状は 予算編成の考えは。③順天堂 ①財政硬直化を懸念。

計画。新病院は都が審査中。 必要性等を徹底検証。②区民 民の要望に的確に応える。③ の福祉・健康施策の充実等が 平成31年度末に新病棟開設の 柱。来年度予算は、多様な区 ◆財政白書について

導入すべきではないが考えは、 の考えは。③基金と区債の現 ども医療費助成に一部負担を 在高は違っていないか。④子 ①白書の活用は。②収入 ①議論の素材として活

景気動向等の要因で乖離。④ 議論の端緒として白書に掲載 ◆外郭団体について ②財源確保に努める。③

※ガイダンスカウンセラー…子どもの学習面、

人格·社会面、

進路面、

健康面における発達を援助する教育の専門家。

◆経済情勢について

国の経済対策が効果を

練馬区議会自由民主党

村

上

悦

栄

運営は。②補正予算と来年度 ◆区長の基本姿勢について ①決算評価と今後の財政

全事務事業の総点検で事業の

みは。②市町村民税法人分の 化する。財調協議の対応は。 区長 ①平成26年度は若干増 見合う算定を強く主張。③切 収と想定。②区の行政需要に ③補正予算はカンフル剤的に 一部の国税化は財源が不安定 東京オリンピック開催

①社会保障改革による影 長寿社会の実現に向け介護予 響と今後の対応は。②在宅サ ービスの充実を図れ。③健康

防の取り組みとPPK活動を。

システム確立に注力。②高齢

健康福祉 ①国の動向注視し、

スポー ツの力で活気を

健康施策の充実等を柱に編成。 れ目のない経済対策や福祉・ ◆産業振興策について を検討。 者の意向等を踏まえ、拡充策 ◆子どもを守る対策について ③事業の充実を図る。

産業振興センターの認定取得 援機関制度の活用と決意を。 ◎ ①国の緊急経済対策の積 ◆高齢者対策について を検討し、体制整備に努める。 区民生活 ①努める。②練馬 極的な活用を。②国の認定支 用と警察との連携の検討状況 りの現状は。③警察〇Bの活 安心ネットワークの体制づく 後の状況は。②校外での安全 ◎ ①大泉第一小学校の事件 は。④危機対応の感性を育む 教育体制と家庭での考え方は。

◆在宅療養の推進について

②天下りへの批判があるが、 ①外郭団体の見直しは

◆防災対策について ①被災地の復興支援の取

②透明性の確保等に努める 補助金のあり方は。 総務
①不断に行っていく。

③国に開設希望の意見を提出 対策。②引き続き啓発。区長 と、特定の地域には重点的に ③FM練馬の創設を。 高齢者を対象に、啓発活動を。 厄機管理 ①警察の協力のも

登下校中の防犯体制の充実を

練馬区議会公明党 山 田 哲 丸

り組みは。②中高層の住宅防 るべき。 ④中高生も参加した 立施設の情報伝達手段を考え 災マニュアルの策定を。③区 防災訓練を行うべき。

成中。③検討。④拡大を図る。 危機管理 ①支援継続。②作 ◆街の安全対策について

ずるべき。②詐欺対策として ①防犯対策を積極的に講 供される仕組みづくりを。 ②人材確保に向け研修実

支える関係者ネットワーク構 フレットを活用して普及啓発 制構築を。③在宅療養のパン ②人材育成とサービス提供体 予防・生活支援が一体的に提 を。④住まい・医療・介護・ 健康福祉 ①在宅療養患者を ①医療と介護の連携を。

用で財源確保し強く推進。② 今後の方針は。②在宅での子 関係強化。④危険回避能力の ドリーダー配置等で人材活用 教育長 ①国支援策の積極活 営みにより親自身が成長する 向上。関係機関との連携強化 事業を充実。③スクールガー 努める。③総合的支援を推進。 親育ちの施策の推進を図れ。 充実を。③子育ては、親子の 育て支援策の強化が不可欠、 意気込みと、区の財政負担と 力。②安全安心ボランティア ◆子育て支援策等について ①待機児童ゼロ体制への

般質問

施等。 ◆教育について ③努める。 ④取り組む。

◆自主財源確保について

利用促進について

①公有施設の有効的な活

新センターに配備すべき。 ⑤ガイダンスカウンセラーを 防災行政無線の活用を。④教 子どもの下校時間に合わせて ションとの連携と機能拡充を 見守りを警備会社などに。③ 早期実施を。②学校敷地外の 育相談に若者サポートステー ①登下校中の防犯対策の

企画 ①最適な活用に取り組

ガイドラインの作成を。

む。②先行自治体を参考に検

置を。③ネーミングライツの 用を。②広告の専管組織の設

③関係部署と調整。④連携の 討中。⑤活用のあり方を検討 あり方を検討。スクールソー 体制強化等。②配置体制検討 教育長 ①警察のパトロール シャルワーカー等の配置を検 で新たな練馬のキャッチコピ 浜との交流を積極的に。 ポーター制度の実現を。 期的な取り組みを。③練馬サ ーション推進室を設置し、長 とロゴの作成を。②プロモ

④ 横

教育長 ①心のケア対応に努 ◆区長の基本姿勢と区政経営 について

を。②日本国の貿易収支の赤 字基調についての印象を。 区長①行政改革を通し、 ①区長在任10年間の評価

②望ましいことではない。 員意識と資質が高まってきた。 ◆特別区民税について

入額の確保や収納率の向上と、 ①収入額と評価を。②収 滞納者への対応は。

新病院の整備を着実に

大泉に予定している

きめ細かな対応を進める。 越金の収入率向上等により増 で56億1千90万円余。滞納繰 区民生活 ①平成24年度決算 ②納付方法の多様化等、

り組む。②積極的に取り組む。 総務 じ 有効活用を。 ◆公会計制度について 練馬区議会自由民主党 ①年内の制度設計に取

武道場等充実

一の整備等。

学校には新たな

係る事業に一定の支援を検討。

③都が審査中。 極的に取り組

④在宅療養に

む。健康福祉 に努める。②積

◆まちづくりについて

スマートインタ

企画 財政運営指標等に活用 ◆医療の充実について ①新病棟の増床数と、高

の拡充を。敷地整備に協力す 度急性期を生かした医療機関 る学校の教育環境の向上を。

区長室長 ①広報施策懇談会 7号線の進捗状況は。また、 じ ①新座の 整備の支援を。 ―の必要性の所見を。②放射

③主要区道67

ントは、再開発組合で選定中。

検討。②広報戦略基本方針の 化とともに、ロゴ等について で指摘された発信表現の統一 ◆「みどり30推進計画」につ バルで実施。 健康福祉 の予防啓発を 1 ②啓発に努める。 健康フェスティ

成果を検証し検討。③④検討 ◆レセプトコンピューターの **①**民有地 ②都市型農業 者認定制度の充 のみどり保全を。

新たな「ねりまブランド 全世界へ発信! 練馬区議会公明党 柳 沢 よしみ を

り組みについて ②国の検討状況等を注視する。 電子化状況を踏まえ、研究。 健康福祉・①区内医療機関の ②病診連携を強力に推進を。 へ病診連携の財政的支援を。 ◆「健康日本2」第2次の取 ①正しい歩行習慣の講習 ①新たに導入する診療所 ⑤保護樹木の支援策の充実を。 活用。④民間 実に推進。技監②より効果 駆的な事業にも取り組み、着 金活用を。④ 的支援を工夫。 区長①新たな緑化技術等先 森の運営は民間経験を生かせ。 実を。③樹林 地保全のため基 ノウハウを取り ③公有地化に (仮) こどもの

見直しを検討。③喫茶コーナ

ムを利用した発信を検討。②

過 ①区民からの「聞きとり」

◆シティープロモーションの 討中。③基本方針を検討中。

推進について

納者へは、体制を整備し対応。 ◆人材確保と人材の育成につ

る取り組みを。

過 ①再任用制度の活用の検 と、次世代へスキルを継承す 討状況を。②高齢職員の活用

②新病院整備 泉学園町までの延伸の思いを。 ③区西部地区大泉地区に計画 と大江戸線の大

号線の整備と郵便局移転の開

の確保の目途 されている新病院のベッド数 へ財政面での

バス路線の予定は。

①新座市の動向を把握

た、保谷駅北口からの新たな 局に向けたスケジュール、ま

①90床。

凶の支援を。

は。④予定法人 周産期センタ

あらゆる手法や制度を活用し 整備を支援する。③平成28年 する。②用地買収率は約8%。

ついて ◆保谷駅周辺のまちづくりに 平成26年夏頃開局目標との情

度末に完成予定。郵便局は、

報。新バス路線は、取り組む。

藤

井

たかし

市との連携は。 👨 今後のプランと、西東京

ついて 計画について協議。取り組む。 技監 地域住民とまちづくり ◆大泉学園駅のまちづくりに

技監 再開発ビルは年内に7 階まで建ち上がる予定。テナ ナントの選定状況は。 👨 工事の進捗状況とキーテ

技監①財源確保等の課題を きる公園整備を。②花の名所 公園の規模拡大と祭りの開催 解決しながら整備に取り組む。 を。③観光農業公園の整備を、 ◆特色ある公園について ①キャッチボール等がで

②先行事例を調査し住民意向

報の発信を。②人気の新刊本 ◎ ①メールによる図書館情 ◆図書館サービスについて を把握しながら検討。③研究。

教育長 ①図書館情報システ の貸し出し期間の見直しを。 スポンサー制度の導入を。 で出張読み聞かせを。⑤雑誌 館を。④ぴよぴよ、にこにこ ③喫茶コーナー等新しい図書

※運動器症候群・・・骨・関節・筋肉等の運動器の機能が低下し、要介護や寝たきりになる危険が高い状態。 ※ネーミングライツ・・・公共施設等に企業や民間団体等が名称を付与する権利(命名権)。 会の開催を。②運動器症候群 入れる。 ⑤支援方法等を検討。 効な手法である。導入を検討。

努める。④実施を検討。⑤有 館とするためサービス充実に ーは難しいが、魅力ある図書 く協力。都市整備 ③国や都

◆在宅療養支援について

小中学生は目的を理解し、快

は大きな効果が見込まれると

している。④双方の主張を併

重されるべき。地域文化

2

に打ち切った区長の責任は。 地元町会と話し合いを一方的 がどう利益を受けるのか。④ 道建設に地域住民は反対。誰

区長
①国民による議論が尊

③一時避難所としての民間施 ために、避難拠点や区民防災 組織による訓練の頻度を高め ための手助けを。 設の活用に向け、協定を結ぶ の防災情報の積極的な提供を 一層の啓発を。②隣接自治体 ①震災の教訓を忘れない ◆地域防災について

かける場合は積極的に協力。 区長 ①区内開局を希望する 金確保の取り組み状況は。 局に向けた区の対応は。②課 練の支援を行う等。危機管理 ともに、地域状況に応じた訓 高揚、知識普及に取り組むと 意見を国に提出。放送プログ 題である運営主体の選定や資 討。③町会等が所有者に働き ◆コミュニティFMについて ②他自治体と協議のうえ、検 ①コミュニティFMの開 ①さらなる防災意識の

ラムのあり方等課題について ◆区長の基本姿勢について

権行使容認への見解は。②練

①憲法改悪、集団的自衛

がん検診の検診率向上は。

馬でスポーツ祭東京「銃剣道

をどう受け止めたか。③外環 を動員、開催反対の区民の声 大会」開催に説明なく子ども

> 援策等を積極的に検討する。 を。②区内の様々な団体と連 の拠点整備事業」活用の検討 け、窓口の一本化と「地(知) ◆区と大学の連携事業について 検討中。②運営事業者への支 ①大学との連携強化に向

> 施と区の福祉対応力の強化を。 次期計画策定の中で地域包括 健康福祉 国の議論を注視し、

サービス提供体制を検討する。 ケアシステムを念頭においた ◆子どもの安全対策について

①大泉第一小学校の事件

万全な安全対策の実施を 震災の教訓を忘れず

練馬区議会民主党・ 無所属クラブ 土 屋

携し、現在進行中の文化芸術 広く連携。②情報交換を図る 重し、協定等の締結を含め幅 区民生活 ①大学の意見を尊 振興計画や生涯学習推進計画 ◆介護保険改定への対策 に基づく事業の新たな展開を。 急通報機器は調査、研究。② るセーフティ教室を充実。 不審者対応の手引きを作成中。

ゖੑ 自治体に移管されることを受 📵 要支援1・2の対象者が 切れ目のないサービス実

> り実践的な取り組みを。 域安全マップ」の作成等、 もたちの安全教育について「地 を教訓に、関係者への安全対 通報発信機の携帯を。②子ど 策に関する研修の実施と緊急 教育長 ①小中学校で実施す 緊

ツの視点で性教育を。④子宮 健康 ①区が独自に見合わせ 認識は。②支援の必要な人を 立生活支援の必要性、課題の れる。②適切な対応を検討が を担う受け皿の整備が求めら ◆生活困窮者対策について 🗓 ①生活保護に至る前や自

討結果を踏まえ、適切に対応。 は各学校で指導。④努める。 ③理解を深める指導。性教育 る状況にない。②厚労省の検 どう把握するか。③複数の課

安心して暮らし、練馬に自治を!

生活者ネット・市民の声・ ふくしフォーラム 橋 本 けいこ

②コーディネート機能を充実。 討を進め、モデル事業を実施 地域医療
①様々な課題の検 人暮らし高齢者への対応は。 ①課題への対策は。②

記し、内容を取りまとめた。

し、影響の認識は。②対策は、 👨 ①要支援が外れると想定 ◆介護保険について ①地域包括ケアの一翼

※リプロダクティブ・ヘルス・ライツ・・・性と生殖に関するすべての人々の生涯にわたる健康と権利。

害者への対応は。③学校での

せるべき。②区内の副反応被

🗓 ①予防接種を一時見合わ ◆子宮頸がんワクチンについて

ワクチンのリスク教育とリプ

ロダクティブ・ヘルス・ライ

係機関のネットワークが必要。 ようにすることが必要。②関 相談やレインボーワークの障 ④ワークサポート練馬の就労 題を抱える対象者への対策は 組みを構築。④さらに強化。 がい者雇用推進との連携は。 ◆保育所の待機児解消について ③庁内関係部署が連携する仕 福祉 ①生活保護に至らない

令に従い、安全確保を図る。 ②原発に依存しないエネルギ 刻、それでも原発利用必要か ◆区のエネルギー政策について 期解消を推進。③建築関係法 ②練馬区地球温暖化対策地域 主張を審査。②待機児童の早 教育長 ①請求人と処分庁の 安全性軽視。区の安全基準は ·政策を区民と作成せよ。 ①福島では汚染水漏れ深 ①当面は必要と考える

査したうえで、

推進計画を策定している。

安全確保と指導の徹底を図る。 の公園利用について ◆子どもたちの遊び場として

合わせた柔軟なルール作りを 止」ではなく、公園の特徴に 個々のルールの必要性を検討 ◎ 花火や球技等、何でも「禁

について検討を。②安全教育 ◆自転車問題対策について ①自転車の保険制度整備

の徹底と自転車走行レーン等 ード面の早期整備を。

と連携し、取り組む。ハード は可能性を研究。②警察署等 1本 ①区としての制度整備 面は走行環境の整備を推進。

(B)

性化を図るため対策を講じる 区長 区内経済のさらなる活 直しについて

を。

ともに築く

区政実現

と消防署や警察署との連携を、 境の整備について ①地域防犯防火連携組織

③ 情

促進大会開催の意気込み

企画 区民生活に直結する様 ◆学校の安全、安心確保と環 々な需要への対応が必要。

②常駐警備員の配置を。 報メールの共有化を。

教育委員会での議論は。②現 状への対策は。③横浜市は高 架下や高層階に保育所開設、 ①不服申し立てに対する 要望を行う。 の検討状況を注視し、 へ要望している。企画 必要な

考えはない。環境 ②既に国 せよ。③消費税大増税を中止 ◆区長の基本姿勢について 区長 ①国に意見を表明する 対し、国に中止を求めよ。② へ国が総力をあげるよう尽力 原発事故や汚染水問題の解決 に追い込むよう力を尽くせ。 ①集団的自衛権行使に反 ③ 国

区の認識は。②憲法25条違反 帯などに重大な影響を及ぼす。 に2万円減額などが子育て世 ◆生活保護切り下げについて ①基準引き下げで3年間

増と給付減を強いる大改悪で

◆公契約条例

制定について

◆景気対策について 補正予算における景気対

組みをさらに強化。②配置体

①拡充に向けた取り

① 素 案

討議用の資料

情報の迅速化と共有化を図る。 制を検討。③対象を拡大し、

◆地下鉄大江戸線の延伸につ

との話し合いを継続する。

◆関越高架下活

用計画について

施設建設懇談会の進捗状

特性に合わせ、

※グリーンペーパー・・・区民と問題点を共有し、ともに解決方法を考えていくための

◆行政サービスのあり方の見

グリーンペーパーの活用

区長の力強い答弁を。 と、延伸の早期実現に向けた 練馬区議会自由民主党 安全・安心」の

かしわざ

き

強

況と、施設整備等のスケジュ

対応や情報の提供のあり方に

企画さらに

具体的な検討を

ルは。

行ってもらう。

平成28年度ま

先頭に立ち積極的に取り組む。 思いを伝える場とし、自らが 区長 国や都に延伸への強い づくりについて ◆大泉町、大泉学園町のまち

今後のまちづくりの予定は。 討状況と、制度の考えは。② 👨 ①練馬区風致地区条例検

◎ 全庁的な取り組みと、区

努め、HP等で知らせる。②

▼行政財産の有効活用について

を完了できるよう取り組む。 でに活用区間全体の施設整備

年約54人、再来年は約76人が とも言える基準引き下げに中 止を求めよ。③就学援助は来 区民社会保障制度をめぐる 国等の動向を注視し、適切に ある。国に強 総務公募に 民の安全・安心向上を。 く中止を求めよ。 よる自動販売機

国のプランのは ◎ ①認可園増設計画の残を ◆保育園待機児解消について 対応していく。 補助金担保に達

事業にも連動する。 区として

援助を打ち切られるなど他の

区民を守る手立てを尽くせ。

福祉 ①国の合理的な判断と

安倍政権の暴走許さず

日本共産党練馬区議団 区民のくらしと命守れ 有 馬

窓口2割負担など区民に負担 支援者の介護サービスを保険 目的を踏まえて対応を検討。 い。③想定される影響等を調 外にし、前期高齢者は医療費 👨 国民会議の報告では、要 して実施された。②考えはな 制度の趣旨や 正に選定し、 解消に取り組む。②現行水準 教育長 ①「待機児童解消加 成を。②小規模保育事業でも の維持に努め 速化プラン」を活用し、早期 への営利企業の参入を許すな。 練馬の現基準 含め優良な事業者を公平・公 保育の質を確保。 る。③株式会社 を守れ。③保育

◆医療・介護について

意見反映制度を実施。地域の の運用を図っていく。②地域 を作成し、区民 風致地区制度 付け条件とすることを検討。 等の安全・安心の観点を貸し ◆練馬の魅力づくりについて の設置を検討。災害時の対応

◆東京外郭環状道路について 連携し、区内外にアピール。 区民生活 シティセールスと ランド化し、広く周知を。 文化的遺産を厳選してブ

区長
重ねて強く働きかける。 ◆区政に関わる不正事件への まちづくりにさらなる努力を。 決意と、国や都と連携をした 早期完成に向けた区長の

ついて なかった対応の区の見解を。 には年齢・性別等は公表され の解雇について、マスコミ等 への公表のあり方は。②職員 ①不正事件対策と、区民 ①徹底した再発防止に

適切な公表のあり方を検討。 野に再検討せよ。 盾が激化している。直営も視 化した施設・事業で様々な矛 に対応せよ。④委託化・民営 から補助受ける事業者も同様 公契約に準じた処置を。③区 定せよ。②条例制定以前にも ①早期に公契約条例を制

実に推進していく。 での成果を踏まえ、今後も着 入する考えはない。④これま 業者の従業員の労働条件に介 する考えはない。②③民間事 総務 ①区として条例を制定

反対の区民への対応は。②地 ① 青梅街道インター建設 域住民の合意なければ、事業 都市整備 推進を許さない立場とるべき。 ◆外環道について ①国等が、引き続

き事業への理解を得られるよ よう働きかける 対し、責任を持って対応する う取り組みを継続。②国等に

回答者の略称 区民生活:区民生活事業本部長 健康福祉:健康福祉事業本部長 企画:企画部長 危機管理:危機管理室長 総務:総務部長 区民:区民部長 産業経済:産業経済部長 地域文化:地域文化部長 福祉:福祉部長 健康:健康部長 地域医療:地域医療担当部長 環境:環境部長 都市整備:都市整備部長 土木:土木部長

りについて

👨 ①これから何十年も公租 よび参加意識向上について

問題解決プロセスを簡素化し

住民参加を促し、行政の

うる携帯アプリの導入を。

は有効。先行事例を研究する。

携帯端末等の活用

◆福祉施策について

働きかけるべき。②そのため 区長①様々な機会を捉え、 かえた広報活動は若い世代だ 公課を負担する若い世代に対 化にも直結する。区の所見は けではなく、観光・商業活性 近な生活空間である。発想を 魅力は非日常性ではなく、身 化」を推進すべき。③練馬の 術を活用し、区政の「見える に若者が活用しているーT技 し、より積極的な区政参加を 区長室長

馬の未来へ@2013

考に検討。③様々な広報媒体 若い世代の区政参加の意識を した財政状況の「見える化」 区長室長 ②WEB等を活用 高揚する取り組みを推進する 他自治体の取り組みを参

練馬区議会みんなの党

しもだ

魅力を積極的に発信する。 を有機的に組み合わせ、区の ◆「非常勤」職員の雇用改善を ◆住民参加型のシステムづく

①練馬区で働く2千80人

対の意思を尊重せよ。④道路

ービスが利用できることの周

組みなども参考にし、団塊の

況である。近隣自治体の取り を設定しても充足しえない状 は「1世帯あたりの人員」を 地域の福祉力が問われる。区 は、家庭の福祉力が機能せず

人員が「2」を切った東京で

制度改正の動向等を踏まえ、 設整備を精力的に推進。国の 括ケアシステムを推進。②施

次期計画策定の中で検討する

◆子育て環境について

①統計上1世帯当たりの

どう想定し地域福祉力を検討

週 ①子どもたちの安全安心

しているのか。②特養の増床

要望する。②待機児童問題は を第一に、早急な対策を強く

解消策と同時に、先を見据え

た政策の検討を要望する。

の必要性から検証するととも

能な自立支援給付とりわけ精 知を。②認知症の方が利用可

検討すべき。②一方的な雇い 的非常勤」。うち40人が既に 5年以上勤務。正規職員化を の非常勤のうち43人が「常勤 止めは許されない。当該職員 確保のため意義があり、必要。 土木 ①必要な事業への財源 みや手続きを整備すべき。 に都市計画道路の廃止の仕組

区長②本年7月の調査に基

等。②往診、デイケア等の自 の相談の中で丁寧に説明する

福祉 ①総合福祉事務所等で 神通院医療の内容を。

生活者ネット・市民の声・ われる区の基本姿勢 池 尻 成

ら学校名を公表し当該校の保

った責任と原因を。②みずか

護者に説明と謝罪を。③給食

会計操作をチェックできなか

①4年にわたって不正な

ふくしフォーラム

等を踏まえ地方公務員法の趣

①職の内容や勤務実態

問

給食費着服事件などで

ることを踏まえた運用をする。 契約法の適用は除外されてい 旨にかなうよう運用。②労働

◆道路は計画から見直しを

①道路陳情のための道路

を反映した任用を。

の意向を踏まえ、経験と実績

保険とあわせて自立支援のサ 題を抽出し、検討を進める。 ◆介護保険と障害者サービス パートナーとして協働。④課 部分はあるが、区政の大切な 都市整備 ③見解を異にする 業の必要性・重要性は高い。 費用対効果は23と大きく、事 ①65歳を超えても、介護 職員が給食費1千82万円を着

更は1999年の交通センサ

ターの整備効果を明確にせよ。 の変化を踏まえ青梅街道イン スが前提。外環周辺交通環境

と呼ぶインター地元町会の反

環の環境アセスや都市計画変 大会の今後のあり方は。②外

つく国の事業再評価において、 徹底した点検と指導を。 己負担が原則1割に軽減。 ◆給食費「着服」事件について 確実に講じられるよう対応。 護体制が整っていない。区は ◆個人情報保護が揺らいでいる 指定管理者の個人情報保 大泉第四小学校で非常勤 条例等に沿った措置が 針に準じ、学校名は非公表。 区職員の懲戒処分に関する指 な献立等へ影響のおそれ。慎 保護者への説明を当該校に指 全でなく、誠に遺憾。②練馬 督のもと、教員等が役割分担 導。③学校単位のきめ細やか 教育長 ①チェック体制が万 学校事務職員の配置充実を。

④学校長の管理監

防・住まい・生活支援サービ 福祉 ①平成37年には、区の こそ、喫緊の課題とするべき。 なる見込み。介護・医療・予 世帯当たり人員は1・91人と スを一体的に提供する地域包 世代が前期高齢者となった今 教育長 ①侵入防止対策と登

の将来設計として東京オリン とっても無関係ではない。区 か区の所見を。 ピックをどう受け止めていく 連業種の活性化は、練馬区に 🗓 基盤整備や雇用創出、関

会経済状況等の変化を的確に 地域文化 大会開催による社 国や都の実施事業等と

細かな保育事業を行う。 家庭の動向等を把握し、 据えた保護者ニーズや子育て の充実に努める。②将来を見 下校時の見守りボランティア ◆東京オリンピックについて きめ

連携した取り組みを進める。

が掛かり、増税に歯止めが効 福祉は何であろうとコスト

の量の差はどれ位あるのか。 用がないことをもっての減税 ①個別のサービスの利

◆経済施策について

かなくなる。一律の生活支援

う人と全く使わない人の受益 ②区のサービスをたくさん使 等の方が嬉しいのではないか。 たらす。表題の通り真に自立 は、サービス増加よりも減税 できない方へ限定するべきだ。 い。財政面のみならず、自立 の様に、ばら撒くべきではな ◆区財政と受益と負担について 心を破壊し、家族の崩壊をも ①行政に何も望まない人

般質問

業態を目指すべきではないか。

計に移すことを検討せよ。④ 費の処理を私費会計から公会

練馬区議会では、今後の行政施策の参考と するため、各都市への視察を行いました。			
委員会名	視察日	視察先	視察目的
企画総務 委員会	10月22日(火) { 10月24日(木)	長崎県諫早市 長崎県長崎市 福岡県 福岡県福岡市	・ビタミンプロジェクト実施事業について・長崎原爆資料館、長崎平和公園等について・福岡県アジア若者文化ファッション交流拠点プロジェクトについて・福岡市カワイイ区について・東平尾公園博多の森球技場(レベルファイブスタジアム)について
区民生活 委 員 会	10月22日(火) { 10月24日(木)	石川県輸島市石川県金沢市富山県富山市	・世界農業遺産「能登の里山里海」 について ・永井豪記念館について ・金沢市民芸術村について ・富山市新産業支援センターについて ・「地場もん屋総本店」の地場産 品ブランド化について
健康福祉 委員会	10月23日(水)	愛知県日進市 愛知県尾張旭市	・日進市障害者福祉センターについて・健康都市づくりおよび健康づくり事業について
環 境 まちづくり 委員会	10月24日(木)	大阪府堺市 兵庫県神戸市	・エコモデルタウン創出事業について・デザイン都市・神戸について
文教児童 青 少 年 委 員 会	10月21日(月) { 10月22日(火)	福岡県北九州市佐賀県	・スクールヘルパー制度による学校安全対策について・先進的 I C T 利活用教育推進事業について

限定すべきだ 福祉は、 真に必要な方へ

て困難であると考える

①競争こそ経済の成長に 必要。区内事業者への優先発 位にできないのか。②区が関 注よりも、せめて近隣自治体 連する施設への入居テナント と組み、ブロック内優先発注 は、区外から集客が見込める 程度の効果し 歳程度で接種 しい教育では ①子宮頸

性交渉するなということが正 も性感染症である。未成年で て、20歳位で子宮頸がんで死 ない子宮頸がんワクチンを13 亡した例は国内であるのか。 することについ か確認されてい ないか。②9年

◆教育につい がんは、そもそ

就労支援プログラムを作成し ている。2万円手取りで稼ぐ 歳の子供で約2万円支給され 少しでも勤労収入の増加に結 福祉 労させるつもりか。 ことは難しい。どうやって就 例えば30歳母、9歳・4 個々の状況を踏まえ、

練馬刷新の会 こうらい

郎

時点では考えていない。

れていると考えている。④現

◆生活保護について

ぎわいと魅力の創出に努める。 設や地域の特徴にあわせたに 区内事業者への優先発注を実 や事業者数等が大きく異なる 施していく。 ため、実施は困難。引き続き、 ① 各 自 治体の発注件数 **産業経済** ②施 「はだしのゲン」は歴史的

負担がそれぞれ異なっており、

分析等のデータの把握は極め

内容等により利用要件や費用 必要である。②目的や支援、 得できる仕組みとすることが

担の公平性を図り、

区民が納

は考えていないが、受益と負

総務

調査結果は学校別に公表せよ ③各学校で適切に管理運営さ 23年における統計では無い。 国立がん研究センターの平成 大切であると考えている。② ができるよう指導することが 教育長 ①性に関する諸課題 ことへの見解は。④全国学力 れる。子供たちに閲覧させる 資料に基づかない記述が見ら に適切な意思決定や行動選択

びつくよう支援を行っている。